

願いは平和

古堅小学校

六年一組

遊佐

璃玖

みなさんは戦争について知っている事は

ありますか？戦争をしていると、夢が無くな

ったり、人々の命を失う事があります。

僕はこの春、古堅小学校六年生になり、平

和学習が本格的にスタートしました。

まず、五月二十五日（日）の授業参観で

本物の沖縄戦の映像が集められた「摩文仁が

らのヤッシージ」を観ました。特攻隊が船に

つっ込んだり、終戦してもふるえている子供

がいたりしている映像を観ると、戦争の怖さ

が伝わって来て、とても恐かったです。

次に、五月二十九日（木）に「系満の摩文

仁にある平和祈念公園に行きました。平和祈

念資料館では、戦争で使われた実物やパネル

などを使って、戦争のことについてくわしく

説明されていて、戦争の悲しさやおそろし

さなど知らされ、とてもびっくりしました。

平和祈念堂では、平和のシンボルとなってい

る山田真山さんの作。た、大仏にもくどう
 をささげました。その時僕は、平和を願う大
 仏と同じ心で、同じ願いをこぼける事ができ
 たと思ひ、今になると、いつもこの調子を続
 けていきたいと思ひました。平和の礎では、
 市町村、地区ごとに、たぐさんの人々の名前
 がほられていきました。そこで僕は、戦争で命
 をこころなにおとす人がいて、命の大切さを改
 めて学びました。

最後に、学芸会で、創作平和劇「永遠の平
 和を願ひ続け」に取りかかりました。今年
 の学芸会は、一学期にあり、練習時間が、昨
 年より少なく、完成する不安でした。でも、
 事前の平和学習のおかげで、見事、拍手のま
 らえる劇になりました。この劇は、現代の沖
 縄の子供達が、戦争の夢を見るという劇で、
 たぐさんしかられましたが、しっかりと平和
 を発信する事ができました。
 僕は、まだ、平和学習を始めては、かりな
 ので、沖縄県の事はあまり知りません。しか

し、僕にはできることがあります。それは、
 友達と仲良くしたり、お父さん、お母さん、
 弟・妹などの家族を大切にすることです。そ
 の他にも、自分の心の中で、平和を祈った以
 ちと色々な事を学んで、発信したりしてい
 く事もできます。

しかし、それは一人ではできる事ではなく
 世界中の人々の協力が必要です。そして、犯
 罪がない・いじめがない・戦争がない平和な
 世界にしていく事ができます。

これから、たくさんの事を学び、沖縄戦
 だけに限らず、また世界各国で行われている
 戦争やテモなどを無くすための努力をしてい
 きたいです。

そして、この沖縄、いや世界を平和で美し
 い場所にしていきたいと思ひます。そして、
 永遠の平和を願ひ、このきれいな青い星、地
 球を大切にしていきたいです。